

京都府豊かな森を育てる府民税条例

所管課：森の保全推進課

(平成 28 年度～)

私たちの生活の安心・安全を確保する上で、土砂災害の防止、水源の涵養、地球温暖化の防止といった森林の多面的機能が果たしている役割は大変重要です。このような森林の多面的機能を将来にわたって発揮させるために、森林の整備・保全、森林資源の循環利用や森林の多様な重要性について府民の理解を促進するための取組の財源として、京都府では平成 28 年度から「豊かな森を育てる府民税」を導入しています。

■ 概要

○ 豊かな森を育てる府民税のしくみ

◆ 納める方

1 月 1 日現在で京都府内に住所・家屋敷等を有する方

◆ 納める額

年額 600 円

※前年の合計所得金額が一定の金額以下であること等の理由により、府民税均等割が非課税の方には課税されません。

◆ 納税方法

個人の府民税均等割に上乗せして納めていただいています。

■ 豊かな森を育てる府民税を活用した取組例

森を守る	森と暮らす	森に親しむ
森林の整備や保全を進めるための事業 流木災害の未然防止による安心安全の森林づくりや府民参加型の里山整備などの取組を推進しています。 <small>©京都府 まゆまろ 2858018</small>	森林資源の循環利用を進めるための事業 府内産木材を活用した木造の民間施設整備の支援や木製品の開発支援、公共施設の木造化・木質化など、森林資源の活用による環境にやさしい持続可能な社会づくりを推進しています。 <small>©京都府 まゆまろ 2858018</small>	森林の多様な重要性について府民の理解を深めるための事業 京都の森林の素晴らしさを再認識し、次代に伝えていくための取組を推進しています。 <small>©京都府 まゆまろ 2858018</small>
主な取組  森林の整備  竹林の整備  里山の整備  危険木除去	主な取組  民間施設での木材利用  木製品の開発支援  府民利用施設の木造化・木質化	主な取組  森の学習会  森林ボランティア講習会  府民協働の森づくり  子供向け森林セミナー